

< 報道関係各位 >

株式会社 **アデランス**

<アデランス CSR 活動>

JFL FC 大阪主催試合「大阪府 SDGs・健活 10 スペシャルマッチデー」に協賛

乳がんの啓発を目的にピンクリボン活動を実施

～当社社員もキックオフ前のキックインセレモニーに参加～

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、2018年9月2日（日）に、キンチョウスタジアム（長居球技場）（大阪市東住吉区）で行われた、第20回日本フットボールリーグ セカンドステージ 第6節 FC大阪 vs MIOびわこ滋賀の試合「大阪府 SDGs・健活 10 スペシャルマッチデー」を協賛し、試合会場にブースを出展しました。また、キックインセレモニーに当社医療事業推進部 部長の大里 修治が参加致しました。

乳がんなどの抗がん剤治療（化学療法）による脱毛に関して悩まれる患者さまが多い中、当社では、患者さまのQOL（Quality of Life）の改善を重視し、医療用ウィッグの発売（2005年～）をはじめ、病院内ヘアサロンの展開（2002年～）など様々な取り組みを行っています。大阪府内には、2014年5月に1店舗目をオープンして以降、2016年5月、2017年3月と続けてオープンし、現在3店舗を開設しています。また、大阪府では、若い世代から働く世代、高齢者まで、幅広い府民が生涯にわたって主体的な健康づくりに取り組んでもらえるよう、『健活10』をキャッチコピーに健康づくり事業が実施・推進されています。当社経営理念の「笑顔と心豊かな暮らしに貢献すること」と大阪府の『健活10』が共通するものがあると感じ、今回乳がんの早期発見・早期診断、早期治療を支援する「ピンクリボン活動」を行い、来場者への啓発活動を実施しました。

当社のブースでは、ご来場のサポーターの皆さんに先着で当社の医療事業に関する活動をまとめた冊子、メモ帳、ボールペンを進呈しました。更に、募金を行っていただいた方へ、ピンク色のヘアエクステンション（付け毛）とピンクリボンバッジ、乳がんと子宮頸がんの早期発見を促す冊子を進呈しました。募金活動で集まったお金は、特定非営利活動法人ピンクリボン大阪へ寄付しました。



当社ブース



キックインセレモニーの様子

■第20回 日本フットボールリーグ セカンドステージ 第6節

「大阪府 SDGs・健活 10 スペシャルマッチデー」概要

日時 : 2018年9月2日(日) 14:00 試合開始

対戦チーム : FC大阪 vs MIOびわこ滋賀

場所 : 「キンチョウスタジアム」(長居球技場)
大阪市東住吉区长居公園 1-1

※本試合の詳細はFC大阪のオフィシャルWebサイト
(<http://fc-osaka.com/>) をご確認ください。



■アデランス ブース出展概要

日時 : 2018年9月2日(日) 12:00~16:00

場所 : キンチョウスタジアム スタジアム通路内

内容 : 試合会場内にピンクリボン活動ブースを出展

- ・来場者に先着で当社の取り組みを紹介した冊子、メモ帳、ボールペンを進呈
- ・募金者に、ピンクのエクステ、ピンクリボンバッチ、乳がんと子宮頸がんの早期発見を促す冊子を進呈
- ・病院内ヘアサロンの取扱商品の展示など



啓発活動に加わって下さったFC大阪の皆さん

■アデランスのCSR、医療事業活動について

近年、乳がんをはじめとして、がん患者さまの数は増加傾向にあります。治療により脱毛を余儀なくされるケースも少なくなく、ウィッグは社会復帰や脱毛による精神的ストレスを軽減させる手段として求められています。当社の持つ理美容の技術や医療用ウィッグで患者さまをサポートできないかと考え、2010年に医療事業推進部を設立し活動をスタートしました。今後も、総合毛髪関連企業の強みを活かした患者さまへのトータルサポートをしてまいります。

■FC大阪(エフシーオオサカ)及び日本フットボールリーグについて



大阪から3番目のJリーグ入りを目指すプロサッカークラブです。「Challenging for the J-League」をチームビジョンに掲げ、2015年からアマチュア最高峰である「日本フットボールリーグ(JFL)」で活動しています。「JFL」はJリーグ入会を目指すチームもあれば、企業チームや地域が主体で活動するアマチュアチーム、また学生主体のチームもあるプロ・アマ混合の全国リーグで、一般的に「アマチュアリーグの最高峰」と言われています。